

令和5年度 春日中学校 教育目標

【スローガン】ONE TEAM - 明朗闊達 -

子供たちを核に、学校・家庭・地域が1つのチームとなって、生徒の健全育成をめざそう
— コロナ禍で閉じた扉を、「明朗闊達」な精神をもって開いていこう —

1 本校の教育目標

校訓「協同・礼儀・勤労」のもと、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、青少年赤十字の態度目標（気付き・考え・実行する）を意識しながら、知・徳・体のバランスのとれた人格の完成をめざす。

<めざす生徒の姿>

- ・ 知（確かな学力）：よく学び、基礎・基本を身に付けた生徒
- ・ 徳（豊かな心）：あいさつができ、やさしい行動がとれる生徒
- ・ 体（健やかな体）：健康で安全に生活できる生徒

<めざす教師の姿>

- ・ 生徒の学びの変化、多様性に適切に対応できる教師
- ・ 一人一人の生徒を大切にし、生徒のよさや努力を認め励ます教師

<めざす学校の姿>

- ・ 生徒が楽しく生活できる学校
- ・ 保護者・地域から信頼される学校

2 経営方針

- (1) 教職員相互の共通理解を図り、協働体制で生徒の指導にあたる。
- (2) 家庭や地域に積極的に情報を提供し、保護者や地域と連携を図りながら、生徒の健全育成を図る。
- (3) 学校評価の結果を基に、教育活動の工夫・改善を図る。
- (4) 現職研修等を通して、主体的・対話的な深い学びの具体化を図るとともに、今日的な課題解決に取り組む。
- (5) 感染症予防を維持しながら、他者とのかかわりがある教育活動を推進する。
- (6) 業務の合理化と効率化を推進し、教職員のワーク・ライフ・バランスを促進する。
- (7) 小学校との連携を通して、系統的に児童生徒の個性（粘り強さ・集中力・気持ちの切り替え・未来志向性）の強化・伸長を図る。

3 本年度の重点努力目標

- (1) よく学び、基礎・基本を身に付けた生徒の育成 —学習における自己肯定感を高める—
 - ア 主体的に課題に取り組み、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の向上に努める。
 - イ 学習規律の定着を図り、主体的に学習に取り組むことができる学習環境を整備する。
 - ウ 言語活動の充実を図り、自らの考えを適切に表現する力や人の思いや文意を的確に理解する能力を高める。
 - エ 個に応じた家庭学習の推進や対外的な作品募集等を促進することで、学習に対する達成感や成就感を体感させ、向学心を高める。
- (2) 健康で安全に生活できる生徒の育成 —生徒の欠席率・遅刻者数の減少を図る—
 - ア 規則正しい生活習慣（「早寝・早起き・朝ごはん」）の大切さを啓発する。
 - イ 体育の授業や体育的行事などを充実させ、体力の向上を図る。
 - ウ 避難訓練や携帯安全・防犯教室などを通して、安全に対する意識を高める。
 - エ 家庭でのSNS・ゲーム等に充てる適切な時間を生徒自身が考えることができるよう啓発する。
- (3) あいさつができ、やさしい行動がとれる生徒の育成 —他者とのかかわりを保障する—
 - ア 自ら進んであいさつができる習慣化を図り、生徒の主体性・礼節を育む。
 - イ 多様性を尊重する心の教育を推進し、やさしい行動につながる適切な判断力を養う。
- (4) 働き方改革の推進
 - ア 在校時間調査結果を基に、改革推進強化月間を設定して業務の合理化を促進する。
 - イ 共有フォルダとICT機器を有効活用し、業務の一層の効率化を図る。
 - ウ 勤務にメリハリをつけ、年次休暇取得率の向上とともに、時間外勤務時間の削減を図る。